

教科	科目	単位数	指導学年	必履修・選択
公民	政治経済応用	2	3 学年	選択

沖縄県立具志川高等学校 ： 担当 小嶺 栄作 印

1. 教科の目標

広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深めさせ、現代における政治、経済、国際関係などについて客観的に理解させるとともに、それらに関する諸課題について主体的に考察させ、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

2. 評価の観点および趣旨

関心・意欲・態度	現代の社会と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、民主的・平和的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。
思考・判断	現代の社会と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間の存在及び価値などについて広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断する。
資料活用の技能・表現	諸資料を収集し、有用な情報を主体的に選択して活用するとともに、追及し考察した過程や結果を適切に表現する。
知識・理解	現代の社会的事象と人間としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。

3. 評価方法・・・定期テスト 70% 授業ノート・提出物等 20% その他 10%

- ① 定期テスト・・・毎回定期テストを実施する。
- ② 授業への参加状況・・・教科書を中心に授業を進め、單元ごとにノート等を提出し、参加状況の把握に資する。
- ③ 提出物・・・適宜課題を課す。

4. 使用教科書・教材

(教科書) 第一学習社『高等学校 改訂版 政治・経済』
(副教材) 第一学習社『最新政治・経済資料集 2022』
とうほう『ニューコンパスノート政治・経済 2022』

5. 授業の展開と形態

3 学年文系クラスを対象とする自由選択の 1 クラス

6. 学習方法及び履修上の注意

- ① 授業開きにオリエンテーションを行い、学習計画・評価方法等を説明する。
- ② 授業は進度予定表に従って行い、テストや課題を実施して学習内容の定着を図る。
- ③ VTR、新聞、インターネットなどを利用した時事問題も扱う。

7. 進度予定表

月	単元・考査等	時間	学習内容と留意点
4月	オリエンテーション	1	授業内容や評価方法等の確認
月	「三権分立」について	1	授業への動機付けとして、給料の額を通して考えさせる
	第1編 現代の政治		
	第1章 民主政治の基本原則と日本国憲法		
	①政治とは何だろうか？	1	政治と社会 政治と国家 国家と法
	②民主政治の展開	1	民主主義思想の展開 法の支配の原則
	③人権保障の発達	1	基本的人権の確立 広がり 権利と義務・責任
	④議会制民主主義と政治の特質	1	議会制民主主義 世界の主な政治体制 近隣諸国の動向
5月	⑤日本国憲法の基本原則	1	日本国憲法の成立 基本原則
	⑥平和主義と自衛隊	1	戦争の放棄 憲法と自衛隊 シベリアン・コントロール
	⑦日本の安全保障	2	安保条約 基地問題 非核三原則 集団的自衛権
	⑧法の下での平等と自由権	1	法の下での平等 自由権
	⑨豊かに生きる権利	1	社会権 基本的人権を確保するための権利 国民の義務と権利
	⑩新しい人権	1	新しい人権の主張 人権と公共の福祉
6月	⑪国会の組織と機能	1	議会制民主主義の原理 国会の地位と構成
	⑫国会の権限と衆議院の優越	1	国会の運営と権限 衆議院の優越
	⑬内閣の機構と機能	1	内閣と国会の関係 総理と内閣の権限 行政の民主化と行政改革
	⑭裁判所の機能と人権保障	1	司法権の独立 裁判制度 国民と裁判 違憲法令審査権
	⑮地方自治制度と住民の権利	1	地方自治の本旨 しくみ 課題
	⑯政党政治と圧力団体	1	政党政治 圧力団体 政治の課題
	⑰日本の選挙制度とその課題	1	選挙制度 日本の選挙制度 課題
	⑱世論と現代政治の課題	1	民主政治と世論 メディアの役割と課題 一票の意味
7月	期末テスト	1	
	第3編 現代社会の諸課題		
	第1章 現代日本の政治や経済の諸課題		
	①大きな政府と小さな政府	1	規模と役割 望ましいあり方
	②少子高齢社会と社会保障	1	少子高齢社会 福祉の実現を目指して
	③住民生活と地方自治	1	地方自治 これからの地方自治
	④情報化の進展と市民生活	1	高度情報社会 情報と市民生活
9月	⑤産業構造の変化と中小企業	1	産業構造の変化 活力ある経済社会
	⑥農業と食糧問題	1	食糧自給率 これからの農業政策
	⑦公害防止と環境保全	1	公害問題 環境権と持続可能な発展
	⑧消費者問題と消費者保護	1	消費者主義 これからの消費者のあり方
	⑨労使関係と労働市場	1	今日の労働問題 今後の労使関係
	第2章 国際社会の政治や経済の諸課題		
	①地球環境問題	2	地球環境問題 国際的な取り組み
	②資源・エネルギー問題	1	資源・エネルギー問題 技術開発
	③核兵器の廃絶と軍縮	1	核兵器の脅威 国際平和のために

10月	④人種・民族問題	1	人種・民族問題 人間の尊厳
	⑤南北問題と国際協力	1	経済格差の拡大 自立と国際協力
11月	⑥経済摩擦と外交	1	貿易摩擦 今後の貿易のあり方
	⑦国際社会における日本の役割	1	国際社会の中の日本 人類の平和と福祉
12月	第2章 現代の国際政治と日本		
	①第二次世界大戦後の国際社会	1	冷戦下の国際政治 緊張緩和と多極化
1月	②今日の国際社会	1	冷戦の終結 冷戦終結後の国際社会
	③国際社会と国際法	1	意義と役割 未解決の領土問題
2月	④国際連合の役割と国際協力	1	国際連合の成立 役割
	⑤安全保障と日本の防衛	1	日米安保 冷戦終結後の世界と日本
3月	⑥国際政治の特質と国際紛争の諸要因	1	国際政治の特質 国際紛争の諸要因
	⑦国際平和と日本の役割	1	国際平和と日本 国益をこえて
4月	第2編 現代の経済		
	第1章 経済社会の変容と経済のしくみ		
5月	①資本主義経済のしくみとは？	1	資本主義経済の特質変容
	②資本主義経済の課題と社会主義経済の変容	1	資本主義経済の課題 社会主義経済の変容
6月	③経済主体と経済活動	1	三つの経済主体 企業の役割と社会的責任 株式会社
	④市場経済の機能と限界	1	価格機構 市場の失敗 競争と独占・寡占
7月	⑤景気変動と経済成長	1	国民所得と景気変動 経済成長と国民の福祉
	⑥財政のしくみとはたらき	1	財政 財政の役割 予算と財政投融资
8月	⑦租税と国債	1	租税 租税の課題 国債と国民生活
	⑧資金の循環と金融市場	1	資金の流れ 金融のしくみ 銀行の信用創造
9月	⑨日本銀行と金融政策	1	日本銀行の役割 金融の自由化 金融行政の改革
	期末テスト	1	
10月	⑩インフレーションとデフレーション	1	物価の変動 物価安定施策
	⑪日本経済の発展	1	戦後の復興 高度成長期 石油危機と低成長期への移行
11月	⑫今日の日本経済	1	バブルの発生と崩壊 規制緩和 豊かな社会の建設
	⑬労働関係の改善	1	労働基本権 労働事情の変化
12月	⑭社会保障制度の充実	1	社会保障の歩み 日本の社会保障制度 課題
	第2章 国民経済と国際経済	1	
1月	①国際経済のしくみと現状	1	自由貿易と保護貿易 国際収支 資本移動
	②為替相場のしくみ	1	為替取引 変動の要因と影響
2月	③国際協調と国際経済機関の役割	1	通貨制度の変容 貿易とWTOの役割
	④国際経済の特質と地域的経済統合の動き	1	国際経済機関の役割 国際経済の特質 地域的経済統合の動き
3月	⑤国際経済の諸問題と日本の役割	1	国際経済の現状 課題 日本の役割
	卒業テスト	1	
4月	1年間を振り返って	1	
		1	
		計	
		64	